

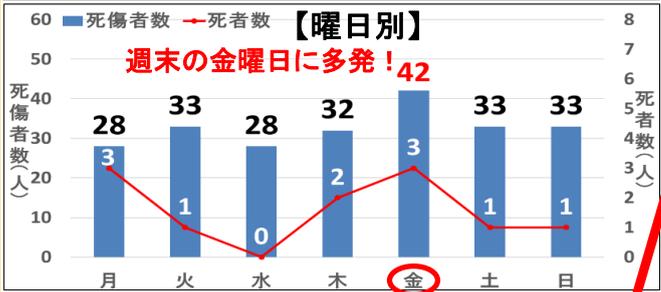
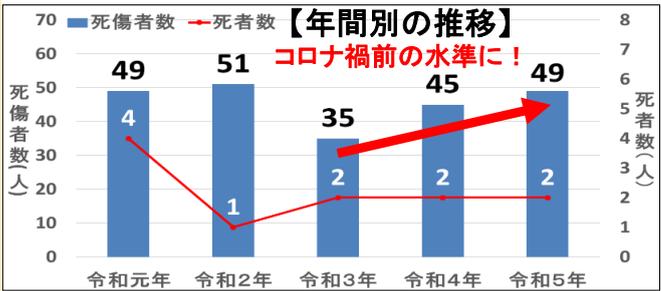


「西枇杷島署」の歩行者の人身事故発生状況

過去5年間(令和元年～令和5年)に西枇杷島署管内において、歩行者が死傷(229名)した人身交通事故の発生状況について、分析した結果です。交通安全の教育、広報啓発の資料としてご活用ください。

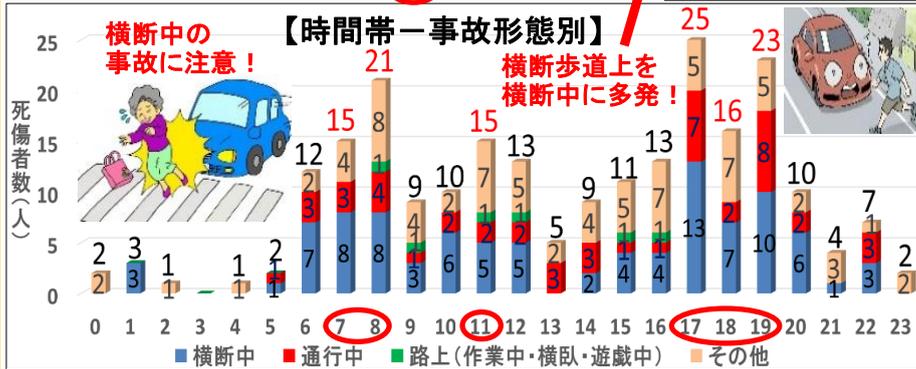
【学区別 人身事故発生状況】

	清須市								北名古屋市								豊山町			小計	総計				
	清洲	西枇杷島	清洲東	春日	新川	桃栄	古城	星の宮	師勝南	師勝	五条	師勝西	白木	鴨田	西春	栗島	師勝北	師勝東	豊山			新栄	志水		
軽傷	28	15	10	8	4	6	3	3	77	14	15	12	13	11	7	9	7	5	3	96	12	12	9	33	206
重傷	1			1					2	2	1	2		2						8	1	1		2	12
死亡		1	1		2				4	2		1	1					1	6	1				1	11
総計	29	16	11	9	6	6	3	3	83	18	16	15	13	13	10	9	7	5	4	110	14	13	9	36	229



【事故形態別】

状況	形態	軽傷	重傷	死亡	総計	比率(%)
		横断中	横断歩道	56	2	3
横断歩道付近	その他	23	6	5	34	
通行中	その他	33			33	21.0%
	路側帯歩道	8	1		9	
路上(作業中・横臥・遊戯中)	作業中	4			4	2.6%
	横臥			1	1	
	遊戯中	1			1	
その他		75	3	1	79	34.5%
総計		206	12	11	229	100%



【路線別】

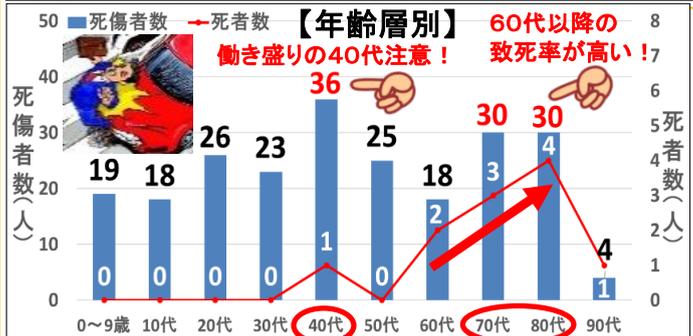
路線	死傷者数(人)			総計
	軽傷	重傷	死亡	
その他市道	94	3	3	100
その他の道路	21	1		22
名古屋豊山稲沢線	18	1	2	21
その他(広場等)	17	1		18
春日井稲沢線	11		1	12
その他町道	9	1	1	11
名古屋祖父江線	8		2	10
小口名古屋線	5	1	1	7
41号	5			5
22号	3	1		4
給父西枇杷島線	4			4
名古屋外環状線	2	1	1	4
名古屋江南線	3	1		4
名古屋一宮線	2			2
302号	1			1
一場中田小井線	1			1
給父清須線	1			1
春日小牧線		1		1
名古屋中環状線	1			1
総計	206	12	11	229

【通行目的】

業務中	私用							通学			通勤		総計
業務目的	その他	買物	散歩	飲食	観光・娯楽	遊戯	登校	下校	出勤	退社			
11	144	15	14	8	1	1	9	2	12	12	229		

【発生場所の分類】 ※「小」 5.5m未満、「中」 5.5m以上13.0m以下、「大」 13.0m以上の道路幅員を示す。

	その他広場等	大交差点(第1当が大)			中交差点(第1当が中)			小交差点(第1当が小)			交差点付近			単路		総計
		大	中	小	中	中	小	小	小	大	中	小	カーブ・屈折	その他	トンネル	
軽傷	38	5	2		2	47	9		17	20	3	4	1	57	1	206
重傷	2	1				2	1		2	1		1		2		12
死亡						3	2		1		1	2		2		11
総計	40	6	2	0	2	52	12	0	20	21	4	7	0	61	1	229



- ・年間の推移は、令和3年以降、死傷者数は増加傾向
- ・月別では、2月～3月と10月～年末に多発!
- ・曜日別では、金に多発!
- ・時間帯は、7～8時台、11時台、17～19時台に多発!
- ・事故形態別では、横断中(横断歩道)の事故が多発!
- ・路線別では、名古屋豊山稲沢線、春日井稲沢線、名古屋祖父江線で多発!
- ・場所別では、幅員の狭い中、小交差点、単路で多発!
- ・通行目的では、買物、散歩、登校、出勤、退社が多い
- ・年齢層別では、40代、70～80代が多い
- ・60代以降の致死率が高い